

## 例会変更のご案内

月日	曜	クラブ名	例会場	→	月日	曜	場所	時間
03/27	木	高松RC	リーガホテルゼスト高松	→	03/27	木	JRホテルクレメント高松	12:30
04/01	火	坂出RC	坂出グランドホテル	→	04/01	火	サン・アンジェリーナ	18:30
04/02	水	坂出東RC	坂出グランドホテル	→	04/02	水	坂出グランドホテル	18:30
04/03	木	高松RC	リーガホテルゼスト高松	→	04/03	木	アールベルアンジェ高松	18:30
04/03	木	高松グリーンRC	ホテルマリンパレスさぬき	→	04/03	木	高松三越 ランドマーク	18:30
04/04	金	高松西RC	JRホテルクレメント高松	→	04/03	木	高松三越ランドマーク	18:30
04/08	火	観音寺東RC	亀の井ホテル観音寺	→	04/06	日	社会福祉法人 三野福祉会	12:30
04/09	水	善通寺RC	善通寺商工会議所	→	04/13	日	丸亀自動車学校	09:30
04/15	火	丸亀東RC	オークラホテル丸亀	→	04/20	日	サンビレッジ土器川	09:00
04/16	水	坂出東RC	坂出グランドホテル	→	04/12	土	瀬戸芸・瀬居島会場清掃活動	09:00
04/17	木	高松RC	リーガホテルゼスト高松	→	04/17	木	JRホテルクレメント高松	12:30
04/22	火	坂出RC	坂出グランドホテル	→	04/12	土	瀬戸内国際芸術祭 瀬居島一斉清掃	09:00
04/22	土	丸亀東RC	オークラホテル丸亀	→	04/26	土	レグザムホール大ホール(地区大会参加)	12:30
04/24	木	高松RC	リーガホテルゼスト高松	→	04/24	木	JRホテルクレメント高松	12:30
04/24	木	高松グリーンRC	ホテルマリンパレスさぬき	→	04/26	土	レグザムホール(地区大会参加)	12:30
04/25	金	高松西RC	JRホテルクレメント高松	→	04/26	土	「レグザムホール(地区大会参加)	12:30
04/30	水	善通寺RC	善通寺商工会議所	→	04/30	水	定款第7条により休会	
05/13	火	丸亀東RC	オークラホテル丸亀	→	05/03	土	丸亀城うるし林(丸亀お城まつりに参加)	09:00

## メイクアップ

03/07	さぬきRC	池田君、香川君、三好君	03/21	さぬきRC	蓮井君
03/11	北海道2500ロータリーEクラブ	友國君	03/21	高松西RC	長尾君、尾崎勝君
03/13	高松RC	松井君、蓮井君	03/21	北海道2500ロータリーEクラブ	香川君
03/14	高松西RC	佐野正行君、高橋君、堀尾君、大西君、 佐藤君、平尾君、石濱君、長尾君	03/24	東京ピースウィングロータリーEクラブ	四之宮君
03/19	ワールド大阪ロータリーEクラブ	藤野君	03/24	eCLUB ONE	堀尾君
03/19	高松南RC	松村君	03/24	北海道2500ロータリーEクラブ	西村君、大西君
03/20	eCLUB ONE	橋本君	03/25	ワールド大阪Eクラブ	佐藤君

## ニコニコBOX 創立第2670回例会 20件 計 58,000円 累計 1,163,000円

松村さん、米田先生、岡澤さんにお世話になりました。(西山君)

松村さん、北岡先生、米田先生にお世話になりました。(石橋君)

西山先生にお世話になりました。(小山君)

佐野正行さんにお世話になりました。(高橋君)

尾崎幸二さん写真ありがとうございました。(高橋君、野村君、岡澤君、三好君、佐野正行君、小山君、坂井君)

職場例会、出席ありがとうございました。(山村君)

武智様、客話ありがとうございました。(国領君)

武智代表、ありがとうございました。(山村君)

武智代表、客話ありがとうございました。(浜君)

ゴルフ遠征、8/29～北海道です。よろしくお願ひします。(国領君)

お久しぶり。(槇塚君)

誕生祝い。(槇塚君)

早退お詫び。(西山君、高橋君)

今回、初めてロータリークラブの例会に参加させていただきました。

親が創業しておりましたが、大学を卒業して自分が知られていないところで思いっきりした方が良いと他業種を経験したのちにベルモニーに入社しました。

35歳で専務になり事業を立ち上げようとしていた時にニーズがカジュアル化し、ハードよりソフトに期待をかけている時代へと変化しました。そのハードというのがゲストハウス(ハウスウエディング)です。

ハウスウエディングは1997年、最初に東京都にできました。

勉強をしていつか四国にハウスウエディングをと、土地取得、建物設計、ブランディング、オペレーション、求人まですべてを一から行いました。

その後、39歳で副社長、43歳で社長に就任しました。

結婚式も葬儀もそうですが時代背景の影響を受けるものでありまして、言いかえると儀式というものはその時代を表しているものではないかと思えます。

昭和が終わって平成に入った頃、ちょうどバブルがはじけて終身雇用が撤廃されたあたりから会社に気を遣わなくなってきました。会社の上司に媒酌人、乾杯の挨拶などをお願いすることは激減しました。結婚式も会社に事後報告で時代も変わったなと実感しております。

若い方は本質を追求することしか興味がなくマーケットが縮小していく…、本物志向になっていっていると感じます。

葬儀も同様です。家族事情、住宅事情、交通事情、それと女性の社会進出…この4つの影響で生まれたのが葬儀会館でございます。その時代背景の問題を改善しようと、昭和56年に四国でもいち早く取り組みました。

現在では家族葬、これは昔からある小規模葬でして新型コロナウイルスの感染症拡大を経て注目されております。

このように時代時代に背景がありましてそれを映し出すのが儀式であります。

最後になります。私は、人類続く限り儀式はなくならないと思っています。

喜怒哀楽の感情を身近な人たちと分かち合いたいという感情は、人の本能とっております。喜びは、二倍、悲しみは、半分になるべきかと思っております。

そういった提案が今後もできるように頑張りたいと思っております。

株式会社ウェルズベルモニーグループ  
代表取締役 武智康之 様

